

1. はじめに

本年度はN I Eの実践校2年目である。今年度は実施規模を縮小して、6年の1クラスで7紙を2ヵ月購読した。

子ども達は普段はほとんど新聞を読んでいない。クラス32人全員の家庭で新聞を購読しているが、その中で毎日少しでも新聞を読んでいる子は1人しかいなかった。この実態を見ると、まずは新聞に触れること、記事に目を通してみるのが当面の課題になる。

2. 新聞活用の方法

- 教室内に新聞を並べるテーブルを置く。
- 新聞は毎朝、新聞委員の子が運んでくる。
- 休み時間などに自由に読む。

3. 実践の内容

新聞が配達された2ヵ月間に下記のような形で新聞を使った学習を行った。

(1) 戦争に関わる記事を探す。(資料1)

クラス内の各班に1週間分の新聞を1紙ずつ渡し、その中から「戦争」に関係のある記事を探して、スクラップブックに貼らせた。ただ漠然と新聞を眺めているよりは、見る観点があった方がよく読むのではないかと考えたからである。「戦争」をテーマにしたのは、社会で戦争の時代を学習していたので関心がありそうだったからである。

子ども達は記事を探すことになり苦労していた。どの面にどんな記事があるのか知らないうえに、タイトルを読んだだけでは戦争に関係があるのかどうかわからない。探してみると、戦争関連の記事がとても多いことに驚いていたし、新聞社によって記事の量や扱いに差があることに気づく子も出てきた。

1週目は切り抜いて貼るだけにしたが、2週目は記事についての感想も書くようにした。イラク関係の記事が多い時期だったので、死者の多さに驚く感想がたくさん書かれていた。

- テロを行っている人たちは自分のやっている事をどう思っているのかわからない。
- 「少なくとも35人が死亡」というところが衝撃的だった。
- 「イラクテロで死者77人」なんてビックリです。戦争とはとてもこわいものだとわかりました。
- 連続自爆で65人も殺して何の利益があるのか分からない。

(2) 印象に残った記事を探す。(資料2)

一人ひとり1日分の新聞を読んで、印象に残る記事を探した。印象に残る記事を3本選んでタイトルを書き、記事の内容を要約して書かせた。

新聞の日付は1週間の範囲にわたっているので比較は出来ないが、子どもが選ぶ記事は様々であった。スポーツや身近な記事が多いかと思っただ、日露首脳会談、耐震偽装問題、皇位継承問題などに目を向ける子もかなりいたのが意外だった。

記事内容の要約はなかなか難しいようだった。限られた時間での作業であるから無理

もないと思う。記事の中から中心になる文章を抜き書きすることでよしとした。

(3) 1つの記事をじっくり読む。(資料3)

新聞を読むことにだんだん慣れてきたようなので、1日の新聞の中から1つ記事を選ばせ、ていねいに読む時間を作った。選んだ記事をよく読んで大事な文章に赤線を引かせた。そして切り抜いて台紙に貼り、感想を書かせた。それを壁に貼りだし、だれでも読めるようにした。

広島と栃木で連続して女兒殺害事件が起きた時期だったので、それを取り上げた子が多かった。子どもの視点から切々とした感想を書く子が目立った。

○まだ7歳なのにこの世をさってしまうというのは、たとえこの子と血がつながっていなくても、とっても悲しいことです。それなのに、この子のお母さんお父さんたちはもっと悲しいと思います。この子を殺してしまった人はどう思っているのかまったくわかりません。とってもかわいそうです。

○前にもこういう事件があつてまた栃木県でもあるなんてことは、まねをするなんてふざけた人がやるしか考えられないし、小1の女の子を殺して何のとくがあるかわからない。私がこの子の友達だったらこの犯人を許さないと考えた。

○また1年生が連れ去られてしまい、有希ちゃんのお母さんはかわいそう。小さい子の方が連れ去りやすいからなのか？まねしてやる人は頭がおかしいと思う。犯人は自分の子じゃないからそんなことができるんだと思います。そして、何が何でもつかまえてほしい。

ほかの記事を取り上げた子もそれぞれの視点で感想が書かれてあり、ほかの子が読んだときに新鮮だったと思う。

4. 実践の感想と今後の課題

(1) 2ヵ月間クラス内に新聞があるという環境が作れたことがまずよかった。子どもが進んで新聞を手にする姿は多くはなかったが、学習しようとするときにすぐそこに新聞があるのは大きいことだ。

(2) その2ヵ月の間に子ども達は確実に新聞に慣れてきた。記事の中には読めない漢字があつたり意味が分からない言葉があつたりしたと思うが、それでも記事の内容を読み取る技術は実際に新聞を読む機会を何度も作ることによって身に付くと思う。

(3) さらに、子どもが書いた記事の感想を読むと、記事の理解がかなり深いことがうかがえる。ある程度読む力が付いたところで自由に記事を選ばせたことがよかったと思う。

(4) 今回はとにかく新聞を読むことを目標にしたので、学習は教師が考えた内容で行った。初期の段階では必要なことだと思う。今後、力を付けてきた子どもが学習する場合には、学習内容を一緒に考えていくことも可能だと思う。

